

阪神淡路大震災三十周年忌 RNN慰霊祭 表白

敬つて摩訶毘盧遮那如来 両部曼荼羅諸尊聖衆 並びに日本国
中大小の神祇 殊には当山本尊薬師瑠璃光如来を始め奉祀の諸
佛諸菩薩 諸天善神に申して白さく

夫れ顧るに 三十年前の本日一月十七日 兵庫県南部明石海峡
を震源地とす大地震あり その被害激甚なるものにて 広く阪
神淡路地域 特に神戸の市内たるや まさに壊滅するところと
なる 犠牲者六、四三四名にのぼり 道路は割れ 建物は崩れ
十万を超える住居が全壊す 諸行無常は世の常とはいえども
失いしもの余りに大きく 人々は嘆き悲しみに暮れ その涙枯
るること無し またそれより三十年を迎ふ今日まで 被災者の
歩みし道のりの切なく 険しきことを至心に慮らん

本日茲に 人道援助宗教NGOネットワーク有志が集い 平成
七年阪神淡路大震災犠牲物故の御霊を弔わんが為 一座追善の
法会を修し奉る 然れば即ち我ら宗旨宗派の異なりを超へ 志
をひとつにして祈り合はすことひたすらなり

仰ぎ願はくは 本日弔うところの犠牲物故の精霊ら 神仏の導
き 我らの祈りを助けとし 苦を離れ まこと安らかなる境地
へ至らんことを

重ねて願い奉るところには 天長地久 五穀豊饒 万邦協和
諸人快樂 乃至法界 平等利益

時に惟れ 令和七年今月今日

真言宗御室派薬園山長泉寺現住 某甲 敬白